

令和 8年 3月 18日	
資料提供	
県立自然博物館	
担当者	学芸課長 小原
電話	073-483-1777

およげ！ ワカヤマソウリュウロボ

当館が関わるワカヤマソウリュウプロジェクト(別紙参照)によって完成したワカヤマソウリュウロボット(1/6スケール)を水中で泳がせる実演をいたします。また、それに付随してワカヤマソウリュウに関するフロアトークを学芸員が行います。

- 開催日時 令和8年4月5日(日) 10:30~15:00
フロアトーク 10:30~11:00 14:00~14:30
ロボット実演 11:00~11:30 14:30~15:00
* 実演時間外はロボットをレクチャールームで展示

- 開催場所 自然博物館第2展示室およびレクチャールーム

- 参加方法 開催時間にあわせてご来場ください。

- 費用 入館料(大人480円、65歳以上および高校生以下無料)

- 協力 アドベンチャーワールド(株式会社アワーズ)



〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館



TEL:073-483-1777

FAX:073-483-2721

<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp>

mail: postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp

*参考 ワカヤマソウリュウプロジェクトについて

アドベンチャーワールドの社内サークル「ココロボ」、AFK 研究所合同会社ロボ化石プロジェクト（代表：近藤敏康）、日本工業大学先進工学部ロボティクス学科（准教授：山縣広和）、自然博物館による四者連携プロジェクトである。絶滅してしまったワカヤマソウリュウのロボットを通して「みてみたい」「触ってみたい」という好奇心を多くの人に満たしてもらうこと、またワカヤマソウリュウの暮らしていた時代や環境に興味を持つきっかけをつくることを目的としている。

工学的な観点からは山縣准教授がアドバイスをを行い、近藤代表は安全性と信頼性を確保しながら化石資料をもとにロボットを試作し、水中におけるワカヤマソウリュウロボットの動作について実験を重ねて検証を行った。古生物復元の観点からは、自然博物館の小原学芸課長が助言を担当した。これらの実験結果、工学的ポイント、古生物学的知見に基づき、ココロボスタッフが制作を進め、ワカヤマソウリュウロボットが完成した。